

妻の国民年金加入の損得比較

	任意加入する	任意加入しない
年をとったとき	夫婦がそれぞれ老齢年金をうけられる	夫の老齢年金に加給年金がつくだけ
離婚したとき	離婚前の加入期間とその後の加入期間は合計されて年金額は多い	離婚後新しく加入するので加入期間は短く年金額は少ない
夫に死なれたとき	夫の遺族年金と妻自身の母子年金がうけられる	夫の遺族年金だけである
妻が身体障害者になったとき	妻自身の障害年金がうけられる	何もうけられない
払う保険料は	夫の所得税が社会保険料控除をうけて減税となる	—



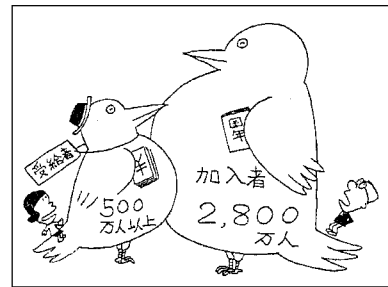
任意加入

民間会社に働く人は厚生年金の加入が義務づけられています。一方厚生年金など職域で公的年金に加入できない自営業者や自由業の人は、居住地で国民年金に加入することが義務づけられています。高齢化社会に向けて国民皆年金体制をとっています。ところがサラリーマンの妻(職域年金加入者の配偶者)は、厚生年金に加入できないのに、国民年金は強制加入では

ありません。夫の厚生年金からある程度の年金保障をうけられる、ということから任意加入となつていきます。任意加入とはいいいながら加入した方が有利であることは別表をみるとおりです。
任意加入の手続き
国民年金の加入窓口は強制加入・任意加入を問わず、住所地の市役所です。国民年金被保険者資格取得申出書を提出します。そのさいその年金手帳を必ず持参してください。

成人を迎えられた皆さんおめでとう。
20歳になると、成人として多くの権利と義務が生まれますが、国民年金に加入するのもその一つです。すでに2800万人の国民が加入し、500万人以上がこの制度から年金を受けています。この制度に加入すれば、歳をとったり、障害者や母子世帯などになったときに、年金を受けて生活の安定をはかることができます。近ごろは、日本が世界の長寿国のトップグループとなりましたので、老後が長くなっています。ですから、その時の生活設計をいまから考え、準備しておく必要はなりません。いままぐ市役所窓口に向いて、加入の届書に必要な事項を書き込み、印を押して提出してください。

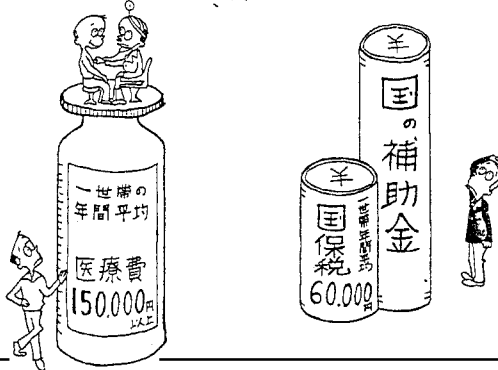
二十歳ではいろいろ国民年金



〔国保税〕は高いでしょうか？

①〔国保税〕はあなたが国保から受けるお金に比べるとはるかに低い

あなたはどれ位お医者さんにかかりますか。昭和53年度では1ヶ月間に国民の2人に1人は医者にかかっている勘定で、その1回の医療費は平均1万円を超えています。あなたやあなたの家族に国保が支払っている費用は、平均で年間(15万円以上)、それに対して〔国保税〕は、平均(6万円)です。国保には、みんなが納めている〔国保税〕の2倍ちかくのお金が国から補助されているのです。〔国保税〕は年々高くなっていますが、国保があなたに支払っている費用に比べても、また、いざ病気という場合の備えとしても決して高くないはずですよ。



②〔国保税〕は医療費が多くなればそれだけ高くなる
〔国保税〕は住民税とちがいで、国保から支払われる医療費に応じて決まります。〔国保税〕が年々高くなっているのは、みんなが使う医療費がどんどん増えているからです。

統計によると、医者にかかる人の四人に一人は風邪や腹痛と
○健康代金と思えば安い〔国保税〕
なっていますが、ちょっとした注意でかからなくてすむ病気も多いのです。みんなが自分自身の健康に十分注意して、病気にかからないようにすれば〔国保税〕も安くなるというわけです。あなたもあなた自身の健康についてもっと真剣に考えてみてください。○一服錠の薬も尊いみんなの〔国保税〕